小項目 No. 12 海外事務所、京都支部の運営

大項目	I. 国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成する										
	ため取るべき措置										
中項目	2. 分野別事業方針等による事業の実施										
	(7) その他										
小項目	No. 12 海外事務所、京都支部の運営										
中期計画	ア 海外事務所の運営										
	基金の海外事務所は、本中期目標に示された諸点を踏まえ、運営経費の効率化に努めつつ、所在国及び状況や必要性に応じてその周辺国において、関係者とのネットワーク構築、国際文化交流に関する情報収集等を通じて現地の事情及びニーズを把握し、在外公館の広報文化センターとの役割分担に関しては、平成24年6月の「広報文化外交の制度的あり方に関する有識者懇談会」の提言内容を十分考慮して、事務所の施設を効果的かつ効率的に活用して事業を実施するとともに、現地における効果の高い事業実施のために必要となる関係団体及び在外公館との緊密な協力、連携等を図る。また、外部リソースや現地職員の活用、海外事務所間の連携に努める。また、日本語教育講座の拡大など基金事業の積極的展開に当たり、必要な課題の整理、解決に努める。海外事務所に設置されている図書館は、経費の増大を招かない形で、広報の強化や日本語講座受講者の利用を促進するなどして、平均利用者数の増加及び利用者の利便性向										
	上に取り組む。 イ 京都支部の運営 京都支部は、本中期目標に示された諸点を踏まえ、関西国際センターとも連携し、関西において関係者とのネットワーク構築を図り、効果的かつ効率的に事業を実施するとともに、引き続き業務運営の合理化に努める。 なお、大阪府や奈良県に滞在しているフェローに対する支援等については、当該フェローの利便性に配慮しつつ、関西国際センターと連携して実施する。										
年度計画	ア海外事務所の運営										
	基金の海外事務所は、中期目標に示された諸点を踏まえ、運営経費の効率化に努めつ										
	つ、所在国及び状況や必要性に応じてその周辺国において、関係者とのネットワーク構										
	築、国際文化交流に関する情報収集等を通じて現地の事情及びニーズを把握し、在外公										
	館の広報文化センターとの役割分担に関しては、平成24年6月の「広報文化外交の制度										
	的あり方に関する有識者懇談会」の提言内容を十分考慮して、事務所の施設を効果的か										
	つ効率的に活用して事業を実施するとともに、現地における効果の高い事業実施のため										
	に必要となる関係団体及び在外公館との協力、連携等に努める。また、外部リソースや										
	現地職員の活用、海外事務所間の連携に努める。また、日本語教育講座の拡大など基金										
	事業の積極的展開に当たり、必要な課題の整理、解決に努める。										
	 海外事務所に設置されている図書館は、経費の増大を招かない形で、ウェブサイト等										
	を通じた広報の強化や日本語講座受講者の利用を促進するなどして、平均利用者数の増										

加及び利用者の利便性向上に取り組む。

イ 京都支部の運営

京都支部は、本中期目標に示された諸点を踏まえ、関西国際センターとも連携し、関西において関係者とのネットワーク構築を図り、効果的かつ効率的に事業を実施するとともに、引き続き業務運営の合理化に努める。

なお、大阪府や奈良県に滞在しているフェローに対する支援等については、当該フェローの受入機関所在地や居住地からの利便性に配慮しつつ、関西国際センターと連携して実施する。

【業務実績】

指標1:運営経費の効率化と日本語教育講座拡大等の事業の積極的展開に必要な取組みの状況

1. 海外事務所運営経費の効率化の状況

海外事務所運営経費の合理化、効率化のため、平成25年度は、シドニー日本文化センターの移転に向けた作業を行なった。同文化センターの移転は平成26年度中に完了する予定であり、移転にともなう事務所面積の縮小等により、事務所借料が現状より削減される見込みである。

2. 積極的な事業展開のための取組み

[ローマ日本文化会館における会館50周年記念事業の実施]

ローマ日本文化会館において、同文化会館の開設 50 周年の節目を契機として、新規の来館者の開拓、現地関係機関との連携と広報活動の強化を目標に、各種の文化事業を実施した。その結果、同文化会館の催し施設(ホール、ギャラリー)への来場者は、平成 24 年度の 9,574 人から 17,981 人に大幅に増加した。連携・協力した団体数は 24 年度の 59 団体から 226 団体に増加した。また、メール・マガジン配信数、ホームページアクセス数についても、これまでの情報発信の方法の見直しにより、それぞれ 89,367 件(24 年度: 29,586 件)、262,956 件(24 年度: 146,332 件)となった。

指標2:海外事務所施設の効果的・効率的な活用(図書館の運営状況を含む)

1. 事務所施設を利用した事業の実施状況

(1) 催し施設の稼働率

22 の海外事務所のうち 12 の海外事務所が催し施設を有している。これら 12 の海外事務所における 催し施設の稼働率(使用日数/使用可能日数)の平均は 75%であった(24 年度:77%)。

(2) 催し施設を利用した事業の実施件数

海外事務所の催し施設を利用した事業は 12 の海外事務所において 365 件で、平成 24 年度に比し、 37 件 (11%) の増加となった (24 年度: 328 件、件数はプロジェクト毎に 1 件とし、シリーズ企画 は 1 件と計上した)。

なお、事業分野別では、文化・芸術交流事業が 294 件(全事業に占める割合は 81%)、日本研究・ 知的交流事業が 71 件(同 19%)であった。

(3) 来場者・参加者数

各海外事務所において催し施設の効果的・効率的な活用を目標に、各種事業を実施した結果、12 の海外事務所のうち9の事務所で平成24年度から来場者・参加者数が増加し、12の事務所全体で計323,043人が来場・参加した(24年度:209,075名、24年度比で55%増)。

なお、来場者・参加者の事業分野別内訳では、文化・芸術交流事業が 317, 186 人(全催しに占める 割合は 98%)、日本研究・知的交流事業が 5,857 人(同 2%)であった。

(4) 来場者・参加者アンケートでの「満足度」回答率

海外事務所の催し施設を利用した事業の来場者・参加者に対して、満足度を聞くアンケート調査を 実施した。その結果、満足度の4段階のうち、上位2段階(「とても満足」「まあ満足」)で回答した回答 者の割合は、平成24年度に引き続き、97%と高い水準であった(24年度:97%)。

(5) 日本語講座の運営

22 の全ての海外事務所で日本語講座を運営し、授業時間数は計 19,513 時間、受講者数は計 14,095 人であった。これは平成 24 年度に比し、それぞれ 23%、33%の増加となり(24 年度:15,840 時間、 10,564 人)、引き続き海外事務所の教室等の施設を効果的・効率的に活用した。

(6) ウェブサイトのアクセス数等、情報発信への取組み

ア. メール・マガジン配信数

17 の事務所においてメール・マガジンを配信した。配信数(宛先×回数)は 2,434,062 件で、平成 24 年度(2,190,049 件)に比較して、約 11%の増加となった。

イ. ホームページアクセス件数

全事務所がホームページを運営し、年間のアクセス件数(訪問者数)は3,838,851件であった。 平成24年度のアクセス件数(訪問者数)(24年度:3,979,827件)に比較して、約4%の減少となった。

また、ソーシャルメディアの発達により、インターネットから情報を得る方法に変化が現れているため、海外事務所ではソーシャルメディアの活用にも取り組んでいる。平成25年度は22事務所中、12事務所(24年度:12事務所)でツイッターを活用した広報を行ったほか、22事務所中、21事務所(24年度:20事務所)でフェイスブックを通じた広報を行った。

2. 図書館の運営状況

ニューヨーク日本文化センターを除く21の海外事務所で図書館を運営している。平成25年度は、図書館に関する広報の強化、夜間・週末開館時間の延長、事務所内で開催した催しの参加者の図書館利用促進、といった取組みを各海外事務所が行った結果、来館者数合計は242,305名となり、前年度(237,250名)より5,055名(2%)増加した。レファレンス数は22,367件(39%増)、貸出件数は158,174点(7%減)であった。

指標3:海外事務所所在国における関係者・関係団体及び在外公館等とのネットワーク構築・協力・連 携

1. 在外公館との連携・協力

在外公館との連携・協力に関しては、国際交流基金海外事務所は次年度事業計画策定時に在外公館と協議した上で海外事務所計画の策定及び本部事業計画への反映を行っているほか、個別の業務上の諸連絡以外にも、月1回程度の頻度で連絡会議を行っている。平成25年度事業計画策定時においても、他法人との連携も視野に、相乗効果発揮に向けた協力に留意し、情報共有、調整を行った。

2. 関係団体との連携・協力

全海外事務所において、775 件の事業を現地関係団体との連携・協力により実施した(24 年度:787件)。これは海外事務所が関与した事業件数全体の71%に相当する(24 年度:70%)。このうち、現地関係団体との共催による事業実施は567件、海外事務所の単独主催事業に関係団体から事業運営・会場提供・広報等の協力を得て実施された事業は208件であった。連携・協力した現地団体数は2,904団体であった(24 年度:2,760 団体)。

また、同じく全海外事務所において、現地機関が実施する文化交流活動に対して、助成 329 件 (24 年度: 296 件)、文化備品貸出・後援名義付与等の協力 435 件 (24 年度: 399 件)を行って、効率的な文化交流の促進を図った。

3. 在外公館・関係団体との協力・連携の事例

事務所所在国の団体が主催する日本文化を総合的に紹介するための催しに際しては、オールジャパンとして在外公館や他の日本関係団体と協力・連携し、日本の多様な側面を紹介することで事業の効果を高めた。

その事例としては、韓国のソウルで開催された「日韓交流おまつり 2013 in Seoul」における在韓国日本大使館、日本政府観光局(JNTO)との連携、オーストラリアのシドニーで開催された「日本映画祭」におけるJNTOとの連携等がある。(国際業務型独立行政法人との連携については小項目No.19「事業の重複排除及び協力・連携の確保・強化」参照)

指標4:京都支部における関西国際センターとの連携や関西地域での関係者とのネットワーク構築・協力・連携

1. 支部が関与した共催・助成・協力事業件数

京都支部では、主催・共催事業 14 件 (24 年度:17 件)、協力事業 9 件 (同 8 件) の計 23 件 (同 25 件) の事業を実施した。

主催・共催事業のうち、京都支部単独主催事業は2件であった。これら事業には2団体から事業の 運営に協力を得た。12件の共催事業は、関西地域の大学や地方自治体の国際交流団体等、計26団 体との連携により実施した。 また協力事業としては、関西地域の団体が実施した9件の事業に対し、後援名義の付与、国際文化交流事業に関するノウハウの提供、関係団体への仲介、広報協力等を行った。

2. 来場者・参加者数、来場者アンケートでの「満足度」回答率

京都支部で実施した主催・共催事業には、計 1,485 人が参加し、24 年度に比し、105 人(7%)の減少となった(24 年度:1,590 人)。

事業形態別では、単独主催事業に15人(1%)、共催事業には1,470人(99%)が参加し、共催により集客力の高い事業が実現した。

また、主催・共催事業における来場者・参加者の満足度については、96%(24年度:98%)が好評価を示した。

3. 関西地域の関係者との連携・協力

上記1. の事業実施面での連携・協力のほか、平成24年度に引き続き、京都支部長が、関西地域の地方自治体(京都府、大阪府、京都市、大阪市等)、大学(京都大学、立命館大学等)、美術館、市民団体等からの要請を受け、これら団体が実施する国際交流事業に関する評議委員・審査委員等計28件に就任(24年度:22件)し、国際文化交流事業に関するノウハウの提供、講演会の実施等を行なった。

4. 関西国際センターとの連携状況(事例)

- (1) 関西国際センターとの共催にて、2013 年 11 月に、海外からの留学生や研究者等に日本の文化を紹介することを目的として、「国際交流の夕べ 能と狂言の会」を開催した。同文化事業には、関西国際センターから、外交官・公務員日本語研修、文化・学術専門家日本語研修、日本語学習者訪日研修(大学生)の研修生計 96 名が参加した。
- (2) 関西国際センターが実施する海外の日本語学習者を対象とした研修の一環として、京都における 研修を実施するに際して、京都支部が有する関係団体とのネットワークを活用して、研修生受け入 れ先確保の仲介を行なっている。平成25年度は、文化・学術専門家日本語研修(6ヵ月コース)に おいて、25名の研修生の国際日本文化研究センターにおける研修を仲介し、関西国際センターにお ける研修プログラムの効果的な実施のために連携した。

平成25年度 海外事務所の運営状況(海外事務所施設の効果的・効率的な活用/関係団体との連携実績)

種類		催し施設の稼働率 (%)		催し施設を利用した事業に関する実績							日本語講座運営状況				情報発信への取組み				図書館利用実績						関係団体との連携実績			
	事務所名			実施件数 (件)		来場者数(人)		来場者評価		授業時間数 (時間)		受講者数 (人)		メールマカ [*] ジン配信数 (延べ件数)		ホームページ・アクセス件数 (訪問者数:件)		延べ来館者数 (人)		レファレンス数 (件)		貸出点数 (点)		連携件数 (件)		共催·協力団体数 (団体)		
		24年度	25年度	24年度	25年度	24年度	25年度	24年度	25年度	24年度	25年度	24年度	25年度	24年度	25年度	24年度	25年度	24年度	25年度	24年度	25年度	24年度	25年度	24年度	25年度	24年度	25年度	
文化会館	ローマ	59	63	27	19	9,574	17,981	97	99	1,922	2,181	437	543	29,586	89,367	146,332	262,956	4,214	5,169	669	727	2,470	2,379	20	22	59	226	
	ケルン	61	72	23	32	26,226	32,891	96	95	1,266	1,323	1,399	1,729	40,104	42,466	381,791	252,707	3,883	7,248	362	586	11,016	10,091	31	40	94	162	
	パリ	71	70	83	104	101,880	176,804	95	97	533	1,472	398	736	88,280	119,628	281,973	274,757	15,674	17,076	2,397	2,358	1,539	1,559	65	88	128	216	
文化センター	ソウル									1,674	719	535	944	300,992	309,444	281,640	277,250	18,296	16,114	1,250	1,038	21,943	19,406	41	27	135	136	
	北京	76	52	13	11	3,701	1,707	97	95	115	207	422	375			133,875	124,157	11,323	12,324	11	9	8,176	8,500	32	33	101	53	
	ジャカルタ	89	72	39	30	5,362	5,464	95	96	186	546	293	628	320,606	12,883	121,072	235,017	11,654	10,727	62	48	8,108	10,127	66	68	298	251	
	バンコク									1,155	1,280	801	922			43,343	45,465	71,651	72,919	90	86	14,003	13,656	26	24	71	61	
	マニラ									289	448	320	397			38,464	41,271	4,156	5,117	1,799	1,153	2,994	3,845	36	32	221	163	
	クアラルンプール									1,146	1,199	578	587	292,240	306,096	85,852	58,426	5,007	7,557	631	648	10,562	10,621	38	30	139	158	
	ニューデリー	78	86	24	27	5,880	8,775	95	96	416	496	143	303	55,080	139,986	29,145	31,958	7,334	8,537	885	665	2,401	3,877	55	50	179	169	
	シドニー	72	77	12	8	10,341	5,354	99	98	827	942	587	624	88,656	147,704	462,641	466,054	17,270	13,890	120	108	10,933	7,340	30	23	194	172	
	トロント	97	99	36	46	22,479	20,646	99	99	87	87	556	586	379,855	457,613	63,546	73,127	29,395	25,437	2,859	3,117	30,198	23,860	53	53	188	144	
	ニューヨーク									216	337	199	615	65,867	75,641	80,195	102,744							20	20	38	31	
	ロサンゼルス	81	73	12	20	2,352	7,348	98	97	303	403	358	481	51,557	84,021	120,984	111,936	2,926	5,381	31	904	1,566	3,259	20	17	121	147	
	メキシコ									178	632	148	91	16,864	10,494	86,919	39,453	3,689	3,129	765	790	6,595	6,214	27	22	69	65	
	サンパウロ									170	636	53	162	229,432	251,076	396,947	508,116	10,896	10,096	113	80	23,194	20,699	31	27	217	155	
	ロンドン	64	73	30	34	2,750	3,014	95	93	88	190	376	274	68,831	114,000	199,067	239,862	893	2,312	580	1,610	1,345	2,315	34	32	62	53	
	マドリード									788	947	788	1,996	71,530	83,490	211,429	259,523	1,252	1,180	177	92	1,118	1,139	36	30	96	84	
	ブダペスト									1,310	1,565	375	261	80,685	180,774	28,669	40,188	4,220	3,393	316	144	4,625	2,804	10	21	21	81	
	モスクワ	84	85	17	26	4,316	9,993	96	99	1,224	1,250	626	661			128,258	114,951	2,690	2,764	2,912	8,153	3,239	3,655	61	60	157	197	
	カイロ									1,323	1,376	445	269	9,884	9,379	79,124	50,534	2,030	1,130	48	44	1,102	310	31	27	97	77	
ベトナ. 交流セ	ム日本文化 ンター	87	83	12	8	14,214	33,066	96	95	626	1,277	727	911			578,561	228,399	8,797	10,805	3	7	2,775	2,518	24	29	75	103	
全海	外事務所合計	77	75	328	365	209,075	323,043	97	97	15,840	19,513	10,564	14,095	2,190,049	2,434,062	3,979,827	3,838,851	237,250	242,305	16,080	22,367	169,902	158,174	787	775	2,760	2,904	